



2020年10月30日

各 位

会 社 名 株式会社エフピコ
代表者名 代表取締役社長 佐藤 守正
(コード番号 7947 東証第一部)
問合せ先 専務取締役経理財務本部本部長 池上 功
(TEL.084-953-1145)

業績予想の修正ならびに剰余金の配当（中間配当）及び 配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年4月30日に公表した2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の通期連結業績予想及び2020年7月31日に公表した配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、2020年10月30日開催の取締役会において、下記のとおり2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	190,000	16,700	17,400	11,290	136円55銭
今回修正予想 (B)	195,000	17,500	18,200	11,690	141円35銭
増減額 (B - A)	5,000	800	800	400	
増減率 (%)	2.6	4.8	4.6	3.5	
前期実績(2020年3月期)	186,349	15,507	16,274	10,777	130円36銭

(注) 当社は2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 修正の理由

第2四半期連結累計期間の販売面では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う「巣ごもり消費」や「新しい生活様式」への対応が浸透する中、スーパーマーケット向け容器については、精肉・鮮魚など生鮮向け容器等の出荷が大幅に増加しました。

コンビニエンスストア向け容器については、オフィス街・繁華街・観光地における店舗の売上が低迷したことにより出荷が減少したものの、飲食店向けのテイクアウト・デリバリー容器については緊急事態宣言下に出荷が急増したことにより、売上高は963億95百万円（前年同期比103.8%）となりました。

利益面では、販売数量増加や原材料価格の影響などにより、営業利益83億11百万円（前年同期比117.1%）、経常利益85億64百万円（前年同期比115.0%）、当期純利益56億53百万円（前年同期比116.8%）となりました。

第3四半期以降、当社製品の主原料であるポリスチレン価格に反転が見られる一方、販売面ではお客様による当社の環境配慮製品（エコ製品）への切り換えが進んでいることもあり、引き続き堅調に推移すると見込んでおります。また、大手外食チェーンがテイクアウト・デリバリーを本格的に開始したことにより、テイクアウト・デリバリーが新たなマーケットとして拡大しつつあることから、2021年3月期の通期連結業績予想を修正いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正（増配）

(1) 剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年7月31日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2020年9月30日	同左	2019年9月30日
1株あたり 配当金	41円00銭	40円00銭	40円00銭
配当金の総額	1,695百万円	—	1,653百万円
効力発生日	2020年11月25日	—	2019年11月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年7月31日) (株式分割前換算)	40円00銭 (40円00銭)	20円50銭 (41円00銭)	— (81円00銭)
今回修正予想 (株式分割前換算)		21円50銭 (43円00銭)	— (84円00銭)
当期実績	41円00銭		
前期実績 (2020年3月期)	40円00銭	41円00銭	81円00銭

(注) 当社は、2020年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

(3) 修正の理由

当社は、収益力の向上と財務体質の強化を図るとともに、株主の皆様への利益向上に見合った利益還元を最重要課題の一つとして考え、継続的かつ安定的に配当を実施していくことを基本方針としております。

上記方針に基づき、中間配当金を1株あたり40円としておりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益が業績予想を上回る結果となったことから、配当性向30%（連結ベース）を目途に1円増配し、1株あたり41円に修正いたしました。

期末配当金につきましても、当期の業績予想等を勘案した結果、1株あたり20円50銭から21円50銭へ修正いたしました。

なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当金は43円、年間配当金は84円であります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上